



ちようせん 「挑戦」(チャレンジ)の2学期に

長いと思っていた夏休みもあっという間に終わってしまいました。そして、2学期が始まり2週間が過ぎました。子どもたちは今、24日の運動会に向けて頑張っている練習に取り組んでいます。2学期は1年間の中でも一番長い学期です。行事がたくさんあります。どんな気持ちで2学期を過ごしてほしいか、始業式で児童に伝えたことを一部紹介させていただきます。

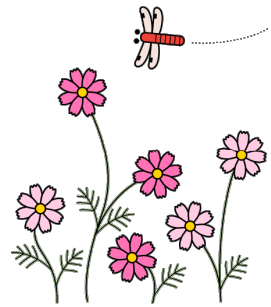
いよいよ1年間で一番長い2学期が始まります。2学期はたくさんの行事もあります。1学期のテーマは「自立」(自分から～する)でした。

2学期のテーマは「挑戦」(チャレンジ)です。校長先生が何かに挑戦・チャレンジしようとする時にそれを邪魔するものがあります。それはなんだと思いますか?「できなかったらどうしよう」「失敗したらどうしよう」という気持ちです。「失敗したらカッコ悪いなあ」「間違えたら恥ずかしいなあ」という気持ちです。みなさんはどうですか。でも、校長先生は明和西小学校362名のみなさんには、失敗をおそれずいろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。

発明家のトーマス・エジソンは、電球を発明するまでなんと1万回失敗したそうです。そのことをエジソンは「失敗ではない、うまくいかない方法を1万通り発見しただけ。」と言ったそうです。うまくいかない方法を1万通り発見し、そして最終的に成功したのです。

チャレンジの先に成功があります。成長があります。たくさんの行事がある2学期、みんなで励まし合い、支え合い、失敗をおそれず「挑戦」(チャレンジ)を重ねて行きましょう。そんなみなさんを明和西小の先生たちは全力で応援します。もし、勉強のこと、友達のこと、その他のことでも何か心配なことがあったら、一人で抱え込まずに先生たちに相談してください。長い2学期、自分の目標に向かって、自分のペースで、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。

新型コロナウイルス、熱中症にも引き続き気をつけて、笑顔といっばいの2学期にしていましょう。



『やってみせ、言って聞かせて、させてみて、ほめてやらねば人は動かじ。話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば人は育たず。やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず。山本五十六』 私が大切にしている言葉の一つです。子どもたちが勇気をもって、挑戦(チャレンジ)しようとしていたら、背中を押してあげてください。子どもたちが一歩を踏み出し、挑戦(チャレンジ)していたら、その頑張りを認めてほめてあげてください。

《表彰》

神郷少年野球大会
優勝

おめでとう

明和ジュニアヒーローズ

運動会では、(前日準備等も含め)大変お世話になります。子どもたちの頑張る姿を是非ご覧になってください。応援よろしく願いいたします。

